平成28年度　第2回 金沢市介護保険運営協議会 平成28年11月11日	資料2

金沢市における在宅医療と介護サービスに係る連携の推進について

Ⅰ　平成 28 年度の取り組みについて

１　在宅医療・介護連携支援センター準備室の設置

連携支援センター開設に向けて、準備室を（公財）金沢総合センター内に設置（４月）。

２　在宅医療と介護の連携に関する意見交換会の開催

地域包括支援センター、病院の地域連携室、介護サービス事業所、医療連携グループの方々と意見交換会を開催し、連携支援センターの役割や機能等を検討。

３　ＩＣＴを用いた情報共有システムの利用促進

かなざわＩＣＴ在宅ネットや金沢市医師会と連携して、ハートネットホスピタルの利用を促進。

４　医療・介護関係者の研修と住民に対する普及啓発の実施

医療連携グループ（りくつなケアネット金澤、金沢元町在宅医療を考える会、いしかわ９２１在宅ネットワーク、かなざわＩＣＴ在宅ネット）による研修や普及啓発のほか、関係者を対象にした講演会（東大特任教授　辻哲夫氏）を開催（8/30）。

５　在宅医療等推進計画の策定

医療と介護の連携推進など在宅生活を支える医療体制について、基礎的自治体として担うことを取りまとめた計画を策定（３月予定）

６　在宅医療・介護連携推進協議会の開催

平成28年度第1回会議　10月21日（金）　午後７時～午後８時30分

（会議内容）

・平成28年度在宅医療介護連携推進事業について

・在宅医療と介護の連携に関するアンケート結果について

・在宅医療と介護の連携に関する意見交換会について

・金沢市在宅医療・介護連携支援センター（仮称）について

平成28年度第2回会議　2月開催予定

Ⅱ　金沢市在宅医療・介護連携支援センター（仮称）について（案）

地域の医療と介護の連携を推進するための在宅医療サービスの相談窓口として、公益財団法人金沢総合健康センター内に「金沢市在宅医療・介護連携支援センター（仮称)」を設置する。

１　機能と役割

（１）在宅医療・介護連携に関する相談支援

①相談窓口

・相談できる者：医療や福祉、介護関係者

・受付時間：月曜～金曜、午前９時～午後５時（祝日、年末年始は休み）

・相談方法：電話、面接、メール（場合により、訪問での相談もあり）

②相談支援内容

医療と介護の連携に関する様々な相談を受付け、連携が円滑になるよう助言するほか、在宅医療や介護サービスに関する必要な情報提供を行う。

（２）ＩＣＴを用いた情報共有の推進

市医師会及び在宅医療連携グループ「かなざわ在宅ＩＣＴネット」の協力を得ながらＩＣＴを活用した情報共有の推進を行う。

（３）在宅医療・介護連携に関する研修等の実施

金沢市全域を対象とする在宅医療・介護連携に関する研修等を行う。また、看取りや在宅医療の理解を深めるための市民への普及啓発を推進する。

（４）関係機関とのネットワークを構築

多職種間での顔の見える関係づくりを推進するため、介護サービス事業者や市医師会などの関係機関とそれぞれの活動状況を共有する情報交換会等を定期的に開催することなどにより良好な協力関係を構築する。

２　体制

区分	人数	役割・主な業務等
センター長	1	連携支援センターを代表
コーディネーター	2	・医療・介護の連携に関する相談支援や情報の提供 ・地域の医療・介護関係者との緊密な関係の構築 ・地域の社会資源の実態把握、顔の見える関係の構築
事務ほか	1 （兼務 1）	・地域の社会資源の情報の収集や情報の整理 ・医療と介護の連携のための研修等の企画 ・ＩＣＴを用いた情報共有の推進のための検討 ・必要な情報をホームページ等での情報発信

３　スケジュール

連携支援センターの開設時期は、平成 29 年秋頃を予定。